

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	五日市ファインプラザ	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
指定期間	令和6年4月1日から 令和11年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		334	171	51.2%
	延べ利用者数（人）		200,000	89,422	44.7%
	事業開催 回数	必須事業（回）	225	106	47.1%
		自主事業（回）	783	376	48.0%
収支状況	収入	指定管理料（円）	138,118,000	69,058,998	50.0%
		利用料金収入(売上)（円）	19,221,460	10,204,100	53.1%
		自主事業収入（円）	11,087,600	5,517,952	49.8%
		その他の収入（円）	300,000	0	-%
	収入計（円）…①		168,727,060	84,781,050	50.2%
	支出	人件費（円）	68,713,560	36,652,204	53.3%
		維持管理経費（円）	88,925,900	35,131,171	39.5%
		自主事業関係経費（円）	8,845,220	4,637,807	52.4%
		その他の支出（円）	-	-	-%
	支出計（円）…②		166,484,680	76,421,182	45.9%
	収支（①－②）（円）…③		2,242,380	8,359,868	372.8%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		2,242,380	8,359,868	372.8%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>○開館日数 上半期の開館日数は171日でした。 プールにつきましては、換水及び清掃作業のため、7月16日から7月20日12時までの4日間休場いたしました。</p> <p>○利用者数 個人利用者数は50,728人、団体利用者数は38,694人、合計89,422人となりました。 年間計画に対する達成率は44.7%であり、前年度比では103.9%と増加しております。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>○必須事業 週間事業として、「アクアビクス」を第2・第4・第5水曜日及び毎週土曜日に実施しました。 特に水曜日のアクアビクスの利用者数が増加傾向にあり、水・土曜日の合計利用者数は、令和6年度833人から令和7年度1,102人と増加し、前年度比132.3%となりました。</p> <p>○自主事業 全23教室を開催、延べ3,254人の参加がありました。 トレーニング室利用者数増加策として新規事業の簡単フィットネス教室を8月より開催しました。また、夏の短期水泳教室については、前期・後期の2期制に増設して実</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>○収入 利用料収入は年間計画に対し53.1%、自主事業収入は49.8%となりました。利用者数は、前年度と比較して、全ての施設で増加しました。特に武道場においては、前年度比119.2%と大幅な増加となっております。</p> <p>○支出 支出全体では、年間計画に対し45.9%となりました。 主な要因としては、光熱水費及び燃料費が予算を下回ったことが挙げられます。前年度比では、108.3%となっております。</p>
---	--	--

	施いたしました。	
所管課の評価（指摘事項）		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>臨時休館もなく、計画に基づいて開館したものの、利用者数については、前年度比では全ての施設で増加していますが、対年間計画では半数を下回っています。</p> <p>下半期は、年間計画を達成できるよう、各事業周知方法を工夫するなどの施策の検討と実行に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>必須事業については、教室を周知するチラシのポスティング等の広報活動により、参加者の増加が見られます。実施回数については、年間計画に近づけるよう、努めてください。</p> <p>自主事業については、新規の教室開始や短期水泳教室の増設など、事業拡大に向けた努力が評価できます。引き続き、参加者が定着しやすいプログラムの提供に努めてください。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>収入については、利用料金収入が前年度に対して増加しており、年間計画の半数を上回る結果となりました。</p> <p>支出については、光熱水費等が予算の半数を下回っていますが、人件費などの物価高騰により、予算の半数を上回っているため、総支出は年間計画の半数を超えています。</p> <p>下半期の支出については、引き続き経費削減に努めた運営を心掛けてください。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	9人 人員配置計画、実地、出勤簿	9人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や	2回/年 研修マニュアル	実施回数 1回	適正・要改善

	研修を行っている			適正・要改善	
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	60%	人員配置計画	81.9% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は、89,422人で前年度比86,033人の103.9%となりました。利用者数の動向としては、トレーニング室、プール、体育室、武道場の全てにおいて増加が見られました。広報活動としては4月に個人開放、教室の開催を周知するチラシ配布を実施いたしました。個人利用者数は50,728人で前年度比105.1%の増加となりました。団体利用者数は38,694人で前年度比102.3%の増加となっております。全体的に前年度と比較して利用者数は増加傾向にあります。</p> <p>収入面では、利用料金収入が計画比53.1%、自主事業収入が49.8%となりました。自主事業収入の減少は、フラダンス教室の廃止が主な要因となっております。今後も引き続き、個人利用及び自主事業の増加策を実施し、年間計画に沿った運営を心掛けてまいります。</p> <p>下半期については、ファインカップやファインフェスティバルなどのイベントを開催し、スポーツ復興の場として市民の皆様に安心して、ご利用いただける施設運営に努めてまいります。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>開館日数については、年間計画に対しておおむね計画どおり開館できており、個人利用者数及び団体利用者数ともに前年度に対して増加していることは評価できます。しかし、延べ利用者数は、年間計画の半数を下回っているため、下半期も引き続き利用者が安全、安心して利用できる運営に努め、年間計画を上回るよう努力してください。</p> <p>収入については、自主事業収入が年間計画の半数を下回っているものの、個人及び団体の利用料金収入の増加により、年間計画の半数を上回っています。</p> <p>支出については、光熱水費が抑えられていますが、前年度に対して支出が増加していますので、下半期については、計画範囲内に収まるよう経費削減に努めてください。</p>